科目名	ビジネストレーニング 2							年度	2025
英語科目名	Business Training 2							学期	後期
学科・学年	音響芸術科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	内村佳代子	教員の実務経験		無	実務経験の職種 音		楽家・舞台監督		

【科目の目的】

ビジネス検定3級合格をめざし、ビジネスマナーを学びます。

【科目の概要】

社会で生きていくために必要な基礎知識や、社会の仕組みについて学びます。

【到達目標】

- A. 社会の基本的仕組みやルールを理解する
- B. 社会人第一歩としてのビジネスマナーを理解する
- C. ビジネス検定3級の合格を目指す

【授業の注意点】

専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況 については厳しく評価する。また、授業中の態度(居眠り、私語など)にも厳しく対応する。職業訓練とは、2年後の自分自身の 生きる糧・力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。

			3.3			
評価基準=ルーブリック						
ルーブリック	レベル 5		レベル3		レベル 1	
評価	優れている		ふつう		要努力	
到達目標 A	社会の基本的仕組みや ルールを理解し、説明 できる。		社会の基本的仕組みや ルールを理解理解でき ている。		社会の基本的仕組みや ルールを理解度が乏し い。	
到達目標 B	社会人第一歩としての ビジネスマナーを理解 し、説明できる。		社会人第一歩としての ビジネスマナーを理解 出来ている。		社会人第一歩としての ビジネスマナーを理解 度が乏しい。	
到達目標 C	ビジネス検定3級に合 格している。		ビジネス検定3級の内 容を理解している。		ビジネス検定3級に合 格できていない。	

【教科書】

ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト

【参考資料】

特になし

【成績の評価方法・評価基準】

評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験するこができない。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

	科目名	ビジネストレーニング 2		年度	20)25			
英語表記		Business T	学期	後	期				
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル			自己評価		
			1 住宅について	住宅にまつわる知識を理解する		法	Ī		
1 住宅の基礎知識	住宅の基礎知識につい て理解する	2敷金・礼金 敷金と礼金について理解する			3				
	()在所) ②	3 不動産について	・て 不動産の基礎知識について理解する						
2 就職活動	就職活動について理解する	1 就職活動について	就職活動の基本について理解する						
		2 業種について 世の中にある業種について知る							
		3 志望動機について	志望動機など、履歴書の確認を行う		1				
3 危険な薬物	危険な薬物について把握する	1 ドラッグについて ドラッグの危険性について理解する							
		2 断り方について 危険ドラッグを回避する方法を習得する							
		3 医師の見解について	医師や更生施設のコメントを聞く	トを聞く					
4 新聞について		新聞から得られる情報 について理解する	1 新聞について	新聞について知る					
	新聞について		2 新聞の情報 新聞に書かれている情報について知る						
	について圧胜する	3 記事切り取り	気になった記事をピックアップできるようにな						
5 社会の仕組み		1 トラブルの種類	トラブルの種類について知る						
	社会の仕組み	組み 社会の仕組みを把握する	2 機関について 内容証明郵便、少額訴訟、和解斡旋について知る						
		.5	3 対処法 トラブルの対処法について知る						
		マナー ビジネスマナーについ て知る	1 接客について	接客の対応について知る			İ		
6	ビジネスマナー		- ニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
			3 基礎知識	ビジネスマナーの基礎知識を知る					
		命の重みについて理解 する	1 命とは 命の重さ、尊さについて理解する						
7	命について		重みについて理解 2 命に関わる問題 自殺や他殺などの問題について知る						
	7.5	3 相談方法	問題を人に話せる力について知る						
		保険の仕組みについて知る					Ť		
8 保険について	保険について								
			3 年齢との関係	保険と年齢の関係について理解する					
		歴史 教育の歴史について理 解する	1 教育について	教育についての基礎を理解する					
9	教育と歴史								
			3 教育について	教育について考えることができる		1			
			1 税金について	税金の仕組みについて理解する	ついて理解する				
10 税金について	税金について	ついて 税金について理解する	2 税金の種類	税金の種類について理解する	て理解する				
			3 年末調整と確定申告	年末調整と確定申告について理解する					
		相続など、避けられなしい身近なルールについて理解する	1 相続について	相続について理解する	 ති				
11	身近なルール		ルールについ 2 贈与について 贈与について理解する						
			3 税金との関係	相続、贈与に関する税金について理解する					
		避けられない現代社会	1 ストレスについて	ストレスについての基礎知識を身につける			Ī		
12	ストレスマネジメ ント	のストレスをコント ロールできるようにな	2 ストレスコントロール	ストレスをコントロールする方法を理解する		3			
7 1	,	5	3 現代社会について 現代社会のストレスについて理解する						
)日本の歳時記について 理解する	1歳時記について 歳時記の基本を理解する				Ī		
13	日本の歳時記につ いて								
V . C	产生万十 7 つ	3 風習について	日本の風習について理解する						
			1 仕事について 仕事について考えることができる				İ		
14	仕事をすること	仕事について考える	2 社会と仕事	社会と仕事の関係について理解する		3			
			3 自己分析	自己分析ができるようになる		1			
\dashv			1 社会人とは	社会人になるということについて考える			T		
15	総まとめ	社会人として知っておくべきことをまとめる	2 コミュニケーション	他人とのコミュニケーションの大切さを知る		3			
	くべきことをまとめる	3 社会で生きていく 社会で生きていくために必要なことを理解する							

評価方法:1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等